

かすみそう Kasumi sou

令和6年3月1日
第2学年便り第39号
江戸川区立
松江第五中学校

この学年通信の名前は1組の1さんが考えてくれた「kasumi sou」と名付けました。カスミソウの花言葉は夢心地。小さい花で、1輪でも20輪でも100輪でも、時には他の花を輝かせる事もできる美しい花。白色は清らかな心。ピンクは感激。黄色は希望、明るい、元気。この学年が夢のように心地よく、また、個人でも、学年全体でも活躍し、輝けるような学年になるような名前に・・・という思いが込められています。

来週の予定



今年は閏年。子供の頃、2月29日生れの人
は4年に1度しか誕生日来ないんだって、誰
もが思ったことありますよね…(ー_ー)

今年
は
う
る
う
年



日 曜	学校行事等	持ち物・提出物
4 月	45分授業×6 ①学活(しおり配布・読み合わせ) 避難訓練 専門委員会	白衣
5 火	50分授業×6 3年・6組卒業遠足 放課後体育係(集計)	ハサミ・のり
6 水	50分授業×5 職員会議 ⑤係会(班会議最終・国語聞き取りテスト) 掃除なし引率下校 部活動再登校 16時 都立二次出願 卒業お祝いメッセージ回収	
7 木	50分授業×6	
8 金	50分授業×4 生活アンケート 展示発表会準備(放課後学級委員他)	白衣持ち帰り
9 土	展示発表会 9時登校	

- ※ 来週の土曜日には展示発表会があります。先日のスピーキングテスト同様に登校時間が違います。先日は校門まで来て間違えに気付いて一旦帰った1組の〇〇さん…。今回は気をつけましょう(ー_ー)
- ※ 8日の展示発表会準備では、学級委員が学年展示、他にも係や部活動で居残りが残ります。手際よく動いて早く帰れるようにしましょう。
- ※ 5日の技術の時間は林間学校で作成した「うちわ」の最終制作を行います。ハサミとのりを忘れずに持ってきてほしいのですが、紙の接着ですから大和のりなどがあったらそれをもってきてください。

校外学習の重要なお知らせ

再来週に予定している校外学習ですが、コースも決まり着々と準備が進んでいます。なにやら天気予報が少しずつ悪くなってきていることは〇〇先生のせいにして、今は準備を進めましょう(ー_ーメ)。

さて、皆さんに大事なお知らせがあります。既に、本日の6時間目に〇〇先生から告知がありました。が、以下の3点について確認してください。

・1日乗車券を購入予定の班(班員)は、前日の11日までに1日乗車券を購入!!!。

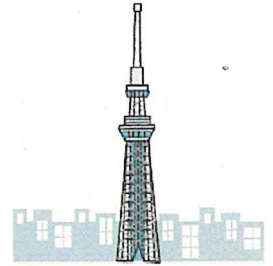
☞事前に確認したところ、多くの班が1日乗車券を購入予定です。出発前になって一之江駅の切符自動販売機に皆が並べば、一般の方々に大変な迷惑をかけるうえに予定が狂います。確実に前日までに購入を済ませておきましょう。なお、1日乗車券には2種類あります。どちらを購入するか間違えないこと、購入した1日乗車券を当日忘れないこと、使用日を3月12日で購入するようにしてください。

1日乗車券の種類 【都営地下鉄のみの1日乗車券】 700円
【都営地下鉄都営団線の1日乗車券】 900円

裏面に続く

・東京スカイツリー、すみだ水族館セット券があるよ!!!

☞東京スカイツリー展望台の入場券と、その他の組み合わせ商品との入場引換券がお得に購入できます。ただし、事前購入が必要です。「スカイツリーエンジョイパック」と検索すれば探せると思います。展望台と水族館のセットで計画している班は検討してくださいね(*^*)v



・森美術館の当日券について

☞本来であれば事前予約が必要な場所なのですが、当日券もあるとかないか…

そのため、森美術館を目的地にしている班は、森美術館に入館できなかった場合の代替案も準備しておいてください。場所が場所なので、周りにはたくさん候補地があると思います。間違っても、代替地の選択で掴み合いの騒ぎにならないように気をつけましょう。先生ならいつでも相手になります(嘘)

学年主任のつぶやき



冒頭にも書いたけれど今年は閏年。ってことはオリンピック。テレビがないことを良いことに、自慢じゃないが最近の話題には全くついて行けない。ついこの前、東京オリンピックやったばかりじゃん……って思う保護者の方も、菅原と同じでもう歳ですな……(-_-)。そもそもなんでオリンピックって4年に1度しかやらないんだろう？こういう話には諸説あって、どれを信用して良いかわからなくなるもの。そもそも第1回大会はギリシャのアテネ。今年のパリオリンピックが第33回なのだから、120年以上の歴史があるわけなので、そりゃ諸説あっても致し方ないかと。これまでの歴史の中では、日本が大会出場を取りやめたモスクワオリンピックや、中止された大会も3回ある。前回の東京オリンピックのように、1年会期をずらして開催されたというのも異例中の異例だろう。今年のオリンピックでは採用されなかったが、次回のオリンピックでは日本のテレビでもお馴染みの『サスケ』がオリンピック種目になるらしい。特番で放送しているのを何度か見たことがあるけれど、日本にとっては有利なんじゃないですかねえ。まだ〇〇さんって頑張ってるのかね？大会種目も開催地の意向が反映されるから、大会によっては野球がなかったり、サッカーがなかったり…。その競技を極めている人だけに与えられる日本代表という立場も、その競技が採用されなければオリンピックのコートには立てない。その年の大会で採用されなければ、次の大会は前回から8年が経つ。その8年後さえ、正式種目として採用されるかは不透明なもの。競技生命が短い競技では、正式採用されたタイミングが選手としてのタイミングを逃していることもあるはず。競技が行われる数日間のために、何年もかけて準備をする選手の執念と思い。我々には到底想像できない日々。それを日本代表に選ばれたものの、怪我で出場機会を失ったり、日本が出場を取りやめたミュンヘンオリンピックに選ばれた選手たちはどんな思いでいたのだろう。オリンピックというイベントが、放映権やら様々な要因で莫大な富を生むものになってから、いつしかスポーツの祭典は商業化された感が否めないが、長い年月を費やして辿り着いた選手たちにとって、競技が行われる数日間は「プレイヤーズファースト」であってほしいと思う。今日から3月。2年生にとっても部活が出来るのは残り5ヶ月。早いもんですね。全国大会まで行けたらあと6ヶ月。日本代表の選手には及びませんが、皆も2年半という時間をかけて頑張ってきました。14年とちょっとの人生の中での2年半です。人生の中でかけてきた時間で考えれば、オリンピックよりも長い時間かもしれません。ましてや、中学生という体も心も大きく成長する思春期の真っただ中。周りには多くの誘惑や、楽しい誘いも沢山あったはず。その中で一つの競技を極めようと努力した日々は、きっと君たち一人一人に残るものも多くあるはず。保護者の皆さんも心から応援してくれています。残された期間には、運動会も、進路に向けた取り組みも、もしかしたら修学旅行も……。時間はあっという間に過ぎていきます。自分たちに残された時間を逆算して、1か月後にはどうなっていたいか、3か月後にはどうなっていたいか。江戸川区の総体が始まるのが6月。それまでに万全の準備をして、少しでも成長した姿でコートに、フィールドに立つ君たちを応援出来たら。これまで、大会の度に怪我をしている人も…、大会の度に体調を崩している人も…、緊張しまくって本来の力が出せない人も。最後の大会くらいは全員揃って躍動する姿を見せてください。